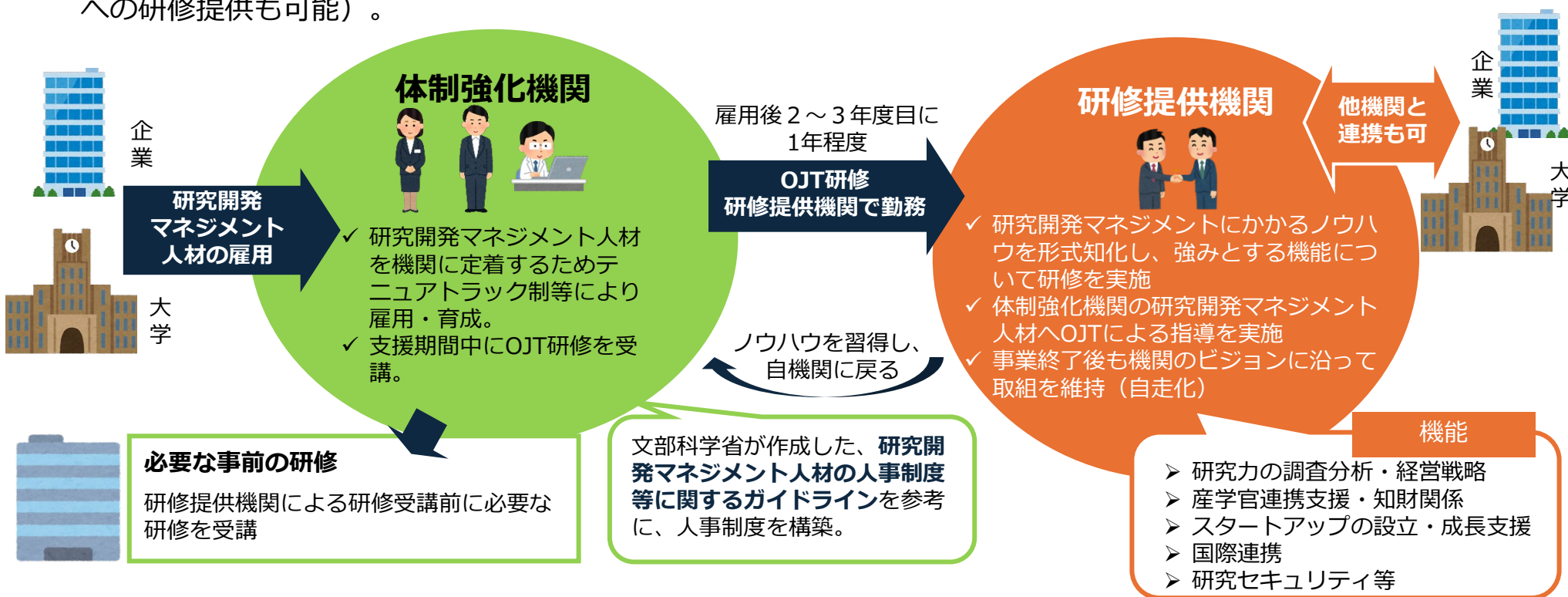


研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業：事業スキーム

- 体制強化機関において、研究開発マネジメント人材をテニユアトラック制等により新たに雇用。
- 体制強化機関で、必要な事前の研修等を受講しながら、研究開発マネジメント人材として勤務。
- 雇用後2～3年度目に1年程度、研修提供機関の研修に参加。研修提供機関の優れた研究開発マネジメント人材からの指導を受け、必要な能力を習得。
- 体制強化機関は、研究開発マネジメント人材の人事制度を構築。
- 研修提供機関は、事業終了後も見据えた長期的な展望をもち研修を構築・展開（体制強化機関の人材以外の人材への研修提供も可能）。



文部科学省・JSPS

- PD等による助言等の伴走支援
- 全国の研究開発マネジメント向上に向けた成果展開（本事業の優良事例を広く展開（シンポジウム等））

研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業：事業スケジュールイメージ

- 体制強化機関は研究開発マネジメント人材の人事制度を構築。
- 新たに雇用した研究開発マネジメント人材を研修提供機関に派遣。原則として、本事業により研究開発マネジメント人材を新たに雇用した年から5年以内にテニユアトラック審査等を実施。

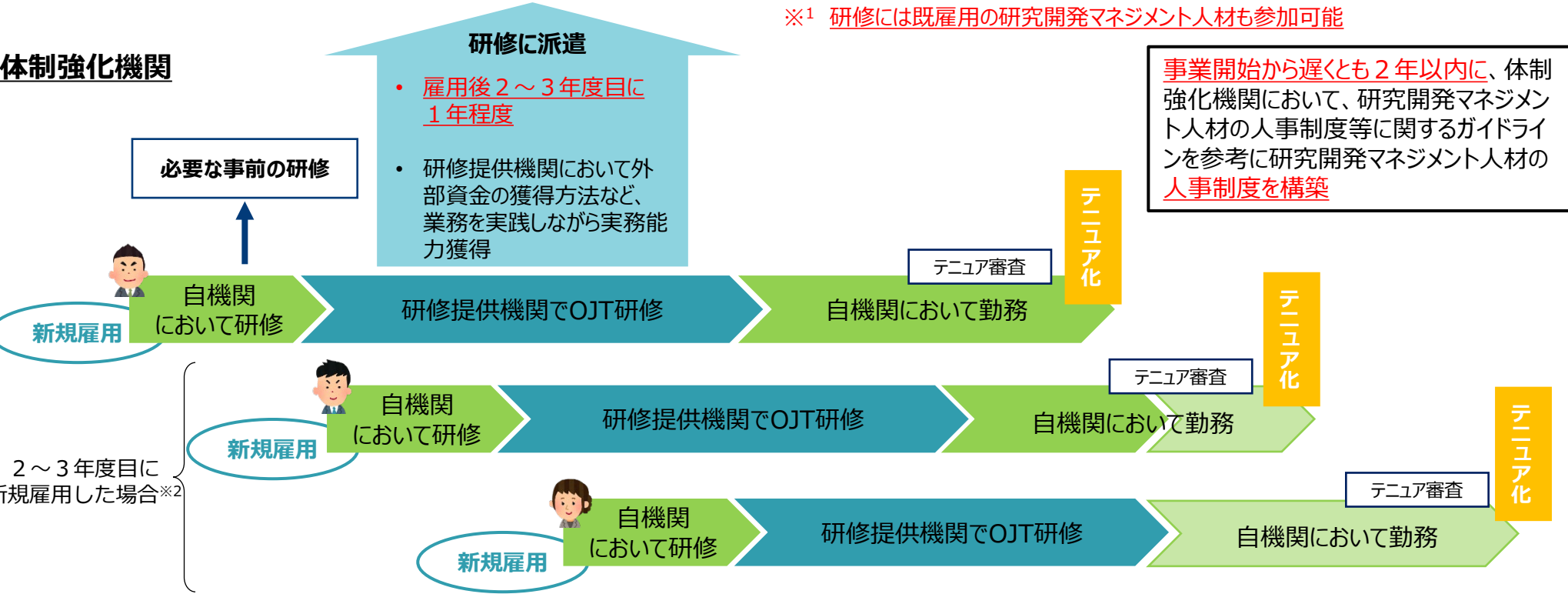


研修提供機関



※1 研修には既雇用の研究開発マネジメント人材も参加可能

体制強化機関



2～3年度目に新規雇用した場合※2

※2 支援期間は5年度間。